9．国立大学法人等業務実施コスト計算書における機会費用の計上方法
⑴　国等の財産の無償又は減額された使用料による賃借取引の機会費用の計算方法
近隣の地代や賃借料等を参考に計算している。
⑵　政府出資等の機会費用の計算に使用した利率
平成23年３月31日における10年利付国債の利回り（日本相互証券が公表しているもの）1.255％で計算している。
10．リース取引の会計処理
ファイナンス・リース取引については、通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理によっている。
11．消費税等の会計処理
消費税及び地方消費税の会計処理方法は、税込方式による。
12．金額の表示単位
千円未満切り捨てにより表示している。
13．金融商品に関する注記
１．金融商品の状況に関する事項
当法人は、資金運用については短期的な預金及び国債等に限定している。
未収債権等にかかる顧客の信用リスクは、債権管理規程等に沿ってリスク低減を図っている。また、投資有価証券は、国立大学法人法第35条において準用する独立行政法人通則法第47条の規定等に基づき、国債のみを保有しており株式等は保有していない。
２．金融商品の時価等に関する事項
期末日における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりである。

（単位：千円）

	貸借対照表計上額	時　価	差　額
⑴　投資有価証券	215,445	231,340	15,894
①　満期保有目的の債券	215,445	231,340	15,894
⑵　現金及び預金	1,643,023	1,643,023	—
⑶　未収学生納付金収入	55,331	55,331	—
⑷　未収入金	76,505	76,505	—
⑸　未払金	(1,313,097)	(1,313,097)	(—)

（注）　負債に計上されているものは、(　) で示している。
（注１）　金融商品の時価の算定方法並びに有価証券等に関する事項
⑴　投資有価証券
この時価について、債券は取引所の価格又は取引金融機関から提示された価格によっている。
⑵　現金及び預金、⑶未収学生納付金収入、⑷未収入金
これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっている。
⑸　未払金
未払金は短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっている。
14．賃貸等不動産に関する注記
当法人は北海道において、賃貸収益を得ている不動産を有しているが、重要性が乏しいため記載を省略している。
（重要な会計方針の変更）
15．資産除去債務に関する注記
当事業年度より、「国立大学法人会計基準」及び「国立大学法人会計基準注解」（「「国立大学法人会計基準」及び「国立大学法人会計基準注解」の改訂について」（国立大学法人会計基準等検討会議平成23年１月14日））及び「「国立大学法人会計基準」及び「国立大学法人会計基準注解」に関する実務指針」（文部科学省、日本公認会計士協会平成23年２月15日最終改訂）を適用している。
これによる当事業年度の損益及び資本剰余金への影響はない。
（固定資産の減損）
⑴　減損を認識した資産の概要
札幌校・函館校・旭川校・釧路校・岩見沢校で使用している電話加入権197本
帳簿価額394千円を対象としている。
⑵　減損の認識に至った経緯
電話加入権について、市場価格が帳簿価額より著しく下落したことから正味売却価額まで減額している。
⑶　減損額の内訳
電話加入権について、損益外減損損失98千円を計上している。
⑷　正味売却価額として、国税局財産評価基準書の電話加入権の標準価額を採用している。
（表示方法の変更）
（国立大学法人等業務実施コスト計算書関係）
特定償却資産の除却損については従来「損益外固定資産除却相当額」に計上していたが、当事業年度より「損益外除売却差額相当額」の区分に計上している。
これによる国立大学法人等業務実施コストに与える影響はない。
【重要な債務負担行為】
該当なし
【重要な後発事象】
該当なし

附　属　明　細　書

⑴　固定資産の取得及び処分、減価償却費（「第84　特定の償却資産の減価に係る会計処理」及び「第89　資産除去債務に係る特定の除去費用等の会計処理」による損益外減価償却相当額も含む。）並びに減損損失の明細

（単位：千円）

資産の種類		期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	減価償却累計額		減損損失累計額			差引当期末残高	摘　要
							当期償却額		当期損益内	当期損益外		
有形固定資産（特定償却資産）	建　物	15,558,760	772,420	10,288	16,320,892	5,187,472	641,095	—	—	—	11,133,419	
	構　築　物	815,380	1,291	21	816,650	558,348	35,557	—	—	—	258,302	